Memorial Sloan Kettering Cancer Center

患者様と介護者様のための教育支援

上部内視鏡検査について

この情報は、上部内視鏡検査に向けた準備のために役立てていただくものです。 上部内視鏡検査とは、食道、胃、および小腸の最初の部分を観察するための検査です。

上部内視鏡検査の際、医療従事者は「内視鏡」と呼ばれる柔軟なチューブを使用します。 これにより、ビデオ画面上で食道、胃、小腸の内部を観察することができます。 また、組織の一部を少量採取したり、ポリープ（組織の増殖によってできた隆起）を切除したりすることもできます。 この処置は生検（組織検査）と呼ばれます。

検査・処置の1週間前

薬について聞く

施術前に普段服用している一部の医薬品の服用をやめなければならないことがあります。 あるいは、普段とは異なる用量（量）を服用する必要があるかもしれません。 施術を受ける前に、薬の服用方法について担当の医療従事者に相談してください。 医療従事者に相談しないで、薬の服用方法を変更しないでください。

このセクションではいくつかの医薬品の例を挙げていますが、他にも多くの医薬品があります。 **服用されている処方薬、市販薬、およびサプリメントをすべて、担当の医療チームに伝えてください。** 処方薬とは、医療機関の処方箋がなければ手に入らない薬のことです。 市販薬とは、処方箋なしで買える薬のことです。

施術の前の数日間は、薬やサプリメントを正しく服用することが非常に重要です。 正しく服用していない場合は、施術の日程を変更する必要があるかもしれません。

抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）

血液をサラサラにする薬（抗血栓薬）は、血液の固まり方を変える薬です。 抗血栓薬は、血栓によって引き起こされる心臓発作や脳卒中、その他の問題を予防するために処方されることがよくあります。

抗血栓薬を服用している場合は、担当の医療従事者に相談してください。 検査・処置の前にどうすべきか、担当の医療従事者に確認してください。 検査・処置の数日前から、その薬の服用を中止するよう指示される場合があります。 これは、受ける検査・処置の種類と、抗血栓薬を服用している理由によって異なります。

以下に、抗凝血剤の例をいくつか挙げます。 他にもありますので、ケアチームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。 **医療チームのメンバーに相談せずに、抗凝血剤の服用を中止しないでください。**

- アピキサバン（Eliquis®）
- アスピリン
- セレコキシブ（Celebrex®）
- シロスタゾール（Pletal®）
- クロピドグレル（Plavix®）
- ダビガトラン（Pradaxa®）
- ダルテパリン（Fragmin®）
- ジピリダモール（Persantine®）
- エドキサバン（Savaysa®）
- エノキサパリン（Lovenox®）
- フォンダパリヌクス（Arixtra®）
- ヘパリン注射（注射）
- メロキシカム（Mobic®）
- イブプロフェン（Advil®、Motrin®）、ナプロキセン（Aleve®）などの非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）
- ペントキシフィリン（Trental®）
- プラスグレル（Effient®）
- リバーロキサバン（Xarelto®）
- スルファサラジン（Azulfidine®、Sulfazine®）
- チカグレロル（Brilinta®）
- チンザパリン（Innohep®）
- ワーファリン（Jantoven®、Coumadin®）

その他の薬やサプリメントも、血液の固まり方に影響を与えることがあります。 例えば、ビタミンE、魚油、非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs）などが挙げられます。 イブプロフェン（Advil®、Motrin®）やナプロキセン（Aleve®）はNSAIDsの一例ですが、ほかにも多くの種類があります。

詳細については、[bXNrLW5vZGUtbGluazogMjAyNTU=]をお読みください。 検査・処置の前に、どの薬やサプリメントの使用を控える必要があるかを確認するのに役立ちます。

糖尿病治療薬

患者さんによってはインスリンやその他の糖尿病治療薬を服用している場合があります。 その場合は、MSKの医療従事者およびその薬を処方している医療従事者に相談してください。 手術や処置を受ける前に、どうすればよいかを医療従事者に尋ねてください。 薬の服用を中止したり、普段とは異なる用量（量）を服用したりする必要がある場合がるからです。 また、手術や処置の前に、食事や飲水に関する別の指示に従う

必要がある場合もあります。 医療提供者の指示に従いましょう。

手術や処置中、担当の医療チームが血糖値を測定します。

以下に、糖尿病治療薬の例をいくつか挙げます。 他にもありますので、ケアチームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。

- インスリン
- メトホルミン（Glucophage®やGlumetza®など）
- メトホルミンが配合されている薬（Janumet®など）
- カナグリフロジン（Invokana®）、ダパグリフロジン（Farxiga®）、エンパグリフロジン（Jardiance®）、エルトゥグリフロジン（Steglatro®）、ベキサグリフロジン（Brenzavvy®）、ソタグリフロジン（Inpefa®）などのSGLT-2阻害薬
- GLP-1受容体作動薬 GLP-1薬の具体例については、「GLP-1ダイエット内服薬」の項をご覧ください。

GLP-1ダイエット内服薬

GLP-1薬を服用している場合は、医療従事者にその旨を伝えることが重要です。 手術や処置の前に、食事や飲み物に関する特別な指示に従っていただく必要があるからです。 **これらの指示に従うことは非常に重要です。 これらに従わない場合、手術や処置が遅れるか、または中止になる場合があります。**

- **手術や処置の前日には、透明な液体食を摂取してください。** 固形物は一切食べないでください。 詳細については*Clear Liquid Diet* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/clear-liquid-diet)をお読みください。
- **到着予定時刻の8時間前から何も飲まないでください。** この時間以降は、透明な液体を含め、何も食べたり飲んだりしないでください。 お薬は、少量の水と一緒にお飲みください。

詳細については、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines)をお読みください。

GLP-1薬の例をいくつか挙げます。 他にもありますので、ケアチームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。 場合によっては、糖尿病やその他の病気の管理を助けるために処方されることがあります。 一方で、減量を目的として処方されることもあります。

• セマグルチド（ウェゴビー®、オゼンピック®、ライベルサス®） • デュラグルチド（トゥルーリシティ®）	• ティルゼパチド（ゼプバウンド®、ムンジャロ®） • リラグルチド（サクセンダ®、ビクトーザ®）

自動植込み型除細動器（AICD）を装着している場合は、担当の医療従事者に伝える

自動植込み型除細動器（AICD）を装着している場合は、MSKの医療従事者にその旨をお伝えください。

必要に応じて、担当医から証明書を取得する

- 自動植込み型除細動器（AICD）を装着している場合は、検査・処置を受ける前に、担当の循環器科医から証明書を取得する必要があります。 クリアランスレターとは、検査・処置を安全に受けられることを証明する書類です。
- 過去6週間以内に胸の痛み、めまい、呼吸困難、または失神の症状があった場合は、医師の診察を受け、検査・処置を受ける前に医師から証明書の発行を受ける必要があります。

MSKの担当医の診療所には、検査・処置の少なくとも1日前までにクリアランスレターが届いている必要があります。

家まで送ってくれる人の手配をする

施術後は、責任ある介護パートナーが自宅まで送ってくれる必要があります。 責任ある介護パートナーとは、安全に帰宅するための助けをしてくれる人のことです。 何か心配なことがあれば、看護チームに連絡できるようにしておくべきです。 施術当日までに必ず計画を立ててください。

自宅まで送ってくれる責任ある介護パートナーがいない場合は、下記の機関に連絡してください。 誰か送ってくれる人を手配してくれます。 このサービスは有料で、ご自分で移動手段を用意する必要があります。 タクシーや車のサービスを利用するのもいいのですが、やはり責任ある介護パートナーが一緒でないといけません。

ニューヨーク州の代理店

VNS Health：888-735-8913

Caring People：877-227-4649

ニュージャージー州の代理店

Caring People：877-227-4649

検査・処置の3日前

検査・処置の3日前、午前8時から午後6時の間に、内視鏡検査担当の看護師からご連絡いたします。 担当者は、このガイドに記載されている注意事項を一緒に確認し、これまでの病歴について質問します。 看護師は、服用している薬についても確認します。 検査・処置の当日の朝に、どの薬を服用すべきかを指示してくれます。

以下のスペースを使って、それらを書き出してください。

検査・処置の前日

検査・処置の時間を確認する

検査・処置の前日、午後12時（正午）以降に、担当者からご連絡いたします。 スタッフが、検査・処置のために何時に来院すればよいかをお知らせします。 検査・処置が月曜日に予定されている場合は、その前の金曜日に電話があります。 電話がかかってこない場合は、担当の医療従事者のオフィスにお電話ください。

検査・処置をキャンセルする必要がある場合は、消化器科（GI）の予約受付窓口（212-639-5020）までご連絡ください。

食事について

重要：GLP-1薬を服用している場合は、これらの指示に従わないでください。 代わりに、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines)の指示に従ってください。



手術や処置前の深夜（午前0時）以降は何も食べないでください。 これには、固いキャンディーやガムも含まれます。

食べるのをやめるタイミングについては、医療提供者から別の指示があるかもしれません。 指示があった場合は、その指示に従いましょう。 人によっては、手術や処置の前にもっと長い時間絶食（食事をしないこと）する必要があります。

検査・処置の当日

飲み物について

重要：GLP-1薬を服用している場合は、これらの指示に従わないでください。 代わりに、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines)の指示に従ってください。

深夜（午前0時）から到着時刻の2時間前までは、以下のリストにある水分のみを摂取することができます。 それ以外のものは食べたり飲んだりしないでください。 到着予定時刻の2時間前から何も飲まないでください。

- 水。
- 透明なアップルジュース、透明なグレープジュース、透明なクランベリージュース。
- GatoradeまたはPowerade。
- ブラックコーヒーまたはストレートティー。 砂糖は加えても構いません。 他には何も加えないでください。
  - 牛乳やクリーマーは一切加えないでください。 これには植物性ミルクやクリーマーも含まれます。
  - フレーバーシロップは加えないでください。

糖尿病の方は、飲み物に含まれる砂糖の量にご注意ください。 砂糖不使用、低糖質、砂糖無添加の飲み物を取り入れると、血糖値をコントロールしやすくなります。

手術または処置の前に水分を補給しておくことは有効なので、のどが渇いたら飲んでください。 必要以上に飲まないでください。 手術や処置の間は点滴が行われます。



到着予定時刻の2時間前から何も飲まないでください。 これには水も含まれます。

禁酒のタイミングについては、医療提供者から別の指示があるかもしれません。 指示があった場合は、その指示に従いましょう。

注意事項

- 検査・処置当日の朝は、担当の医療従事者から指示された薬のみを服用してください。 少量の水で服用してください。
- ローション、クリーム、パウダー、化粧品、香水、オーデコロンは使用しないでください。
- ボディピアスを含む、すべてのアクセサリー類を外してください。
- クレジットカードや宝石などの貴重品はすべて自宅に置いてきてください。
- コンタクトレンズを使用している場合は、代わりに眼鏡をかけてください。

持参するもの

☐ パッチやクリームを含む、自宅で使用している薬のリスト

☐ 救急用吸入薬（喘息用のアルブテロールなど）をお持ちの場合は、その吸入薬

☐ メガネ用のケース

☐ 医療代理人指定書（Health Care Proxy）に記入済みの場合は、その書類

来院場所

上部消化管内視鏡検査は、以下のいずれかの施設で行われます。

- **David H. Koch Center**
  530 East 74th St.
  New York, NY 10021
  エレベーターで8階までお越しください。
- **Endoscopy Suite at Memorial Hospital（MSKの本院）**
  1275 York Avenue（East 67th StreetとEast 68th Streetの間）
  New York, NY 10065
  エレベーター「B」で2階までお越しください。 右折し、ガラス扉から内視鏡・日帰り手術部門（Endoscopy/Surgical Day Hospital Suite）に入ってください。
- **MSK Monmouth**
  480 Red Hill Road
  Middletown, NJ 07748

MSKの各施設へのアクセス方法や駐車場に関する情報については、www.msk.org/parking をご覧ください。

検査・処置当日の流れ

到着後

到着後、氏名と生年月日を何度も尋ねられ、氏名のスペルを一文字ずつ伝えるよう求められます。 これは、患者さんの安全を確保するためです。 同じ日に、同姓同名または名前が似ている別の患者さんが検査・処置を受ける場合があるためです。

病院の検査着に着替えた後、担当の看護師と面談します。 通常は手や腕の静脈に、点滴用のカテーテル（IVカテーテル）を挿入します。 検査・処置中は、この点滴から麻酔薬（眠らせるための薬）を投与します。 また、検査・処置の前に、点滴で輸液を受ける場合もあります。

検査・処置の前に、担当医とお話しいただきます。 担当医が検査・処置について説明し、質問にお答えします。

検査・処置中

検査・処置の時間になったら、検査室に移動し、スタッフの介助を受けながら検査台に

横になります。 担当の医療従事者が、心臓の動き、呼吸、血圧をモニタリングするための機器を取り付けます。 鼻の下に装着する細いチューブを通して酸素が供給されます。 また、歯を保護するために、マウスガードを歯に装着します。

点滴から麻酔薬が投与され、眠った状態になります。 患者さんが眠ったら、担当医が口から内視鏡を挿入します。 内視鏡は食道を通って胃に入り、さらに小腸へと進みます。 必要に応じて、担当医が生検を行い、組織のサンプルを採取します。 その後、担当医が内視鏡を抜きます。

検査・処置後

看護師が引き続き、心臓の動き、呼吸、血圧をモニタリングします。 喉に痛みを感じることがあります。 痛みがある場合でも、通常は1〜2日で治まります。

意識が完全に戻ったら、看護師が点滴を外します。 帰宅する前に、看護師が退院後の注意事項について説明します。

帰宅後

検査・処置後24時間（1日）は、アルコール飲料を飲まないでください。

担当の医療従事者に連絡すべき場合

以下の症状がある場合は、担当の医療従事者にご連絡ください。

- 101°F（38.3°C）以上の発熱
- 胸の痛み、または息切れ（呼吸が苦しい状態）
- 腹部（お腹）の激しい痛み、硬さ、または腫れ
- 嘔吐物（吐いたもの）に血が混じっている場合
- 脱力感、失神しそうな感覚、またはその両方
- その他の質問や気になることがある場合

ご質問やご不明な点があるときは、医療従事者にお問い合わせください。 ケアチームのメンバーが月曜日から金曜日まで対応します。 午前9時 から 午後5時 これらの診療時間外の場合は、メッセージを残すか、MSKの他の医療機関にご相談ください。 医師か看護師が常時、待機しています。 かかりつけの医療機関への連絡方法がわからない場合は、 212-639-2000にお問い合わせください。

更なる資料については、www.mskcc.org/peにアクセスして、仮想図書館で検索してください。

About Your Upper Endoscopy - Last updated on June 1, 2026
著作権所有者 Memorial Sloan Kettering Cancer Centerにより、無断転載は禁じられています。